

## 提言・情報発信

- 未曾有の震災からの早期復旧に向けた緊急アピール(2011年3月)
- 震災復興に向けた緊急提言(2011年3月)
- 震災復興基本法の早期制定を求める(2011年4月)
- 復興・創生マスタープラン(2011年5月)
- 復興創生に向けた緊急アピール(2011年6月)
- 震災からの復興の加速に向けた提言(2012年7月)
- 東日本大震災における経済界の被災者・被災地支援に係る報告書—経済界による共助の取組み—(2012年3月)
- 震災復興支援に取り組む関係団体との意見交換・交流促進を目的に、シンポジウムの開催(2012年3月、2013年2月)
- 「復興支援・経団連観光シンポジウム」の開催(2011年11月)
- 被災地域の産業復興に関する説明会の開催(2013年4月)
- 企業による被災地支援事例報告会の実施(2014年10月)

## 義援金・救援物資の提供

- 会員企業・団体に対する義援金、救援物資の提供の呼び掛け(2011年3月～)
- 各企業・団体から寄せられた救援物資を海と空から運ぶ「救援物資ホットライン便」の立ち上げ(2011年3月～4月)
- 災害ボランティアセンターへの資機材提供等への協力呼び掛けをはじめ、被災地支援に携わるNPOやボランティアへの支援・連携(2011年3月～)
- 被災者の生活に必要な物資を被災地の域外で集約し、小分けに袋詰めした「うるうるパック」の提供(2011年4月～5月)
- 「東日本大震災ICT支援応援隊」の設立、PC等の無償提供活動の支援(2011年4月)

## 人的支援

- 「東日本大震災の被災地の人々を応援する企業人ボランティアプログラム」の実施(岩手・宮城・福島に、会員企業49社からのべ約2100人のボランティアを派遣)(2011年4月下旬～同年8月下旬)
- 復興庁(東京本庁、宮城復興局、岩手復興局)や被災市町村への企業人材の派遣への協力(2012年4月～、2014年9月現在でのべ33名を派遣)
- 広報誌「月刊経団連」に、復興局に派遣されている会員企業社員による活動報告の連載(2013年8月～2014年1月)

## 被災地製品の消費拡大

- 経団連主催会合で提供されるメニューの食材としての利用
- 経団連会館における被災地応援マルシェの開催(2014年10月)
- 会員企業・団体に対する、被災地製品の消費拡大に向けた取組み(社員食堂等での食材利用、社内マルシェでの販売、贈答品での活用等)への協力呼び掛け(2011年4月・6月、2012年9月、2013年7月、2014年7月)
- 「LOVEふくしま」福島県産品販売会への協力呼びかけ(2011年4月)
- 経団連主催の各種会合開催の機会を捉え、協力呼びかけ
  - ◆ 幹事会をはじめとする経団連役員会合
  - ◆ マルシェ開催ノウハウ説明会(2012年6月)
  - ◆ 経済産業省・東北3県関係者を招いた説明会(2014年2月)
- 機関紙「経団連タイムス」・広報誌「月刊経団連」を通じ、協力呼びかけ
- 1%(ワンパーセント)クラブの広報媒体を通じ、「日本橋ふくしま館」の開館、福島復興イベント情報サイトの紹介(2014年5月)
- 「農林漁業等の活性化に向けた取組みに関する事例集」改訂版(2013年7月)や毎年为社会貢献活動実績調査を通じた会員企業の取組み事例の収集・周知